

授業概要

本授業では、幼稚園教育要領に示された保育内容「健康」のねらい及び内容に基づき、保育を展開していくための知識及び技能を習得することを目的とする。具体的には、幼児の健康、体の諸機能の発達と生活習慣の形成、安全な生活と病気の予防、幼児期の運動発達と身体活動に関する知識を背景としながら、乳幼児の発達に即した指導場面を想定し、グループワークや模擬保育を通して保育の実践力を向上させるよう指導する。

授業計画

第1回	保育内容「健康」のねらい・内容
第2回	幼稚園・保育園における子どもを観察する（DVD）①「一日の保育の流れと子どもの様子」
第3回	子どもの運動遊び①（キッズダンスを指導する）
第4回	子どもの運動遊び②（サーキット遊びを指導する）
第5回	教材研究・指導計画案の作成①（運動遊びを指導する）
第6回	模擬保育①（指導計画案①に基づく模擬保育－小スペースを使って－）
第7回	模擬保育②（指導計画案①に基づく模擬保育－広いスペースを使って－）
第8回	選択課題①（子どもの遊び①－道具を使わない遊び－）
第9回	選択課題②（子どもの遊び②－道具を使った遊び－）
第10回	幼稚園・保育園における子どもを観察する（DVD）②「食に関する保育の工夫」
第11回	教材研究・指導計画案の作成②「子どもの食生活と健康」（教材研究）
第12回	教材研究・指導計画案の作成②「子どもの食生活と健康」（指導計画案の作成）
第13回	模擬保育③（指導計画案②に基づく模擬保育）
第14回	幼稚園・保育園における子どもを観察する（DVD）③「子どもの生活と発達における学び」
第15回	幼稚園・保育園における子どもを観察する（DVD）④「子どもの生活と安全な環境への配慮」
第16回	保育内容「健康」の視点からとらえる現代的課題（振り返り・まとめ）

到達目標

- ・保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領、幼稚園学習指導要領における健康に関わる指導内容を理解し、保育内容「健康」に関する指導計画を立案できる。
- ・保育内容「健康」の指導に必要な知識に基づき、指導上必要となる教材作成を行うとともに、作成した教材を活用して、保育を展開することができる。

履修上の注意

教材研究や指導計画案の作成、模擬保育では、グループワークを行う。チーム全体としての取り組みを評価するだけでなく、個々の取り組みについても評価するので、協調性が求められる。

時間内で終わらなかった課題については、次回の授業までに空き時間等を利用して、準備する。

体育館を利用した模擬保育を行うので、体操服や体育館シューズを用意する。

予習・復習

予習…授業のテーマと内容を確認し、必要な情報やキーワードを調べておく。

復習…授業中に扱った内容を中心に、自身の気づき、考え、感想等をノートにまとめる。

評価方法

グループワークによる保育教材作り及び指導計画案の作成（60%）、授業後に提出するコメントカード（40%）によって総合的に評価する。

テキスト

特に指定しない。